

## 佐久市男女共生ネットワークと議会活性化特別委員会との 議員定数に関する意見交換会 意見要旨

令和4年5月31日

全員協議会室ほか

### Aグループ

- ・ 地区ごとの問題点、意見等を取り入れることができる議員が必要である。
- ・ 議員の仕事や役割など活動が見えるようにアピールすることが大切である。
- ・ 市民アンケートでは、3つだけ褒めている、他は否定的な意見だったので、議員は何をやっているか疑問を持った。
- ・ 市長の働きは見えるが、議員は何か魅力が無いように感じている。
- ・ 今後、女性議員が全体の30%を目指してもらいたい。
- ・ 定数は現状でも良いが、女性議員の数を増やす努力をして欲しい。
- ・ 議会の見える化の中で「ギカイの窓」をもっと見たい、読みたいというワクワク感が出るような工夫をして欲しい。
- ・ 若者が議員に対する意識を高められるような努力をして欲しい。
- ・ 議員自身が寄り添って、議員を育てる努力をして欲しい。
- ・ 議員定数に関しては、議員のやり易い人数が良い。
- ・ 現在の定数でも良いが、議員一人ひとりのレベルアップをしなければ、現状でもダメ、ましてや議員定数を減らしても意味がない。
- ・ 議員定数は、多くても少なくてもいけない、バランスの良い検討をして欲しい。
- ・ 議員の見える化が非常に乏しい、今後の見える化が必要。
- ・ 議員の見える化が市民にはっきり分かるような努力が必要。
- ・ 今後も、このような会を計画してもらいたい。

### Bグループ

- ・ 新しい生活様式の中での見える化が必要。
- ・ 10万人規模の自治体では、議会の委員会構成を考えた時に、26人くらいが妥当ではないか。
- ・ 人数の議論をする前に、議員の資質、どういった活動をしているのか、議員の中身を充実してもらいたい。
- ・ 女性議員の数を増やしてもらいたい。
- ・ 地域のバランスが必要だ、旧4市町村が合併しての偏りがあってはいけない。
- ・ 高齢者の一人暮らしの方が増えている中で、顔の見える身近な議員になって欲しい。

- ・選挙の時だけではなくて、普段から地域包括支援センターなどに顔を出して、市民と対話をする中で地域の状況を把握し、市との橋渡し役を担ってほしい。

### Cグループ

- ・市民の意見を聞いて、議会に反映することが仕事ではないのか。
- ・議員が何をやっているのかアピールができていない。
- ・議員が現状で頑張っている姿を市民に知ってもらう必要がある。
- ・月 40 万円の報酬に見合った活動が見られない。
- ・昔は、もっと議員が身近だった。
- ・前は、定数 2 減でできていた、今回は、無投票であったことから人数を減らした方が良いのではないか。
- ・定数が減ると、地域の声が届きにくくなる。
- ・後援会等組織のしっかりした方は良いが、女性や新人など出にくくなるのではないか。
- ・現在の女性議員 5 名を増やす努力をして欲しい。